

鹿玉を磨く

浜松市立鹿玉中学校
令和6年度グランドデザイン



学校教育目標「持続可能な社会を担う、自己効力感を高める生徒の育成」
めざす生徒像「互いを価値ある存在として尊重し、磨き合う生徒」

【鹿中スタディ】

- 鹿玉中学力観に基づく
学習活動の充実

【知識・技能】

自分を知る・自分のできることを
知る（自己肯定感）

【思考・判断・表現】

身に付けた知識・技能の使い方、
可能性を知る（自己有用感）

【学びに向かう力・人間性】

自分の資質・能力を生かし、どこ
へ向かうべきかを知る
（自己効力感）

- ・『はままつの教育』に示される、
各教科等における「見方・考え
方」を明確にした授業改善の推進
- ・課題解決に協働して取り組み、対
話を重視した学習活動の充実
- ・ICT機器の積極的活用



【マイテーマ学習】

- 鹿玉中メインテーマ「君たちはど
う生きるか」について、生徒一人一
人が、将来どのような生き方をして
いきたいかということを探究してい
く学習活動

- ・自分自身の興味関心がある事柄や、
SDGs など、社会的な課題に関
心を持ち、各自が「マイテーマ」
を設定して学習に取り組む。
- ・学年ごとに取り組む課題を設定し、
1年～3年をかけて探求活動に取り
組む。
- ・総合的な学習の課題とし、各教科、
特別活動と連携しながら、自分な
りの考えをまとめる。
- ・調べ、わかったことを、どのよう
に生活に生かすのか？ 進路選択
から将来の職業、あるいは、生き
方（生活信条・ライフワーク）を
語れるように学ぶ

【鹿中ウエルビーイングアクション】～よりよく生きるための心身の健康づくり～

- ・生徒の変化を見逃さない（心の天気・心の天気モニター）
- ・「対話」を重視した生徒指導（日常的な声掛け・複数対応、保護者面談、家庭訪問）
- ・校内支援の充実と外部機関との連携（心の教室、校外適応指導教室、発達支援CD、SC、SSW、小学校、
社会福祉協議会、医療機関、サポートセンター）
- ・ピアサポート研修・カウンセリング研修（生徒、教職員）
- ・健康を学び、心を育てるイベント（学校保健委員会・保健講話・命について考える日）
- ・特別の教科道德の充実
- ・学校行事を通じて育む豊かな心（二大行事・学年行事・福祉、職場体験、儀式）

【～愛校心溢れる職員集団：チーム鹿玉～】

- ・生徒を思う情熱と思いやりを持ち、励まし伸ばします
- ・高い専門性と見識を持ち、楽しくわかる学びを提供します
- ・信頼のおける真摯な態度を心がけ、人としての範を示します



【地域に開かれた学校・地域とともにある学校】

- ・保護者や地域への積極的な情報公開（学校だより・学年だよりや、HP・ブログなどの広報活動を通
して）による、学校・保護者・地域の協力による、活力ある教育活動の推進
- ・「学校運営協議会（CS）」「PTA」「自治連合会」「健全育成会」「民生・主任児童委員連絡会」等
との連携協働による、地域に根ざした学校運営の推進
- ・小学校との連携による9年間の学びと育ちをつなぐ小中一貫教育の推進